



♪ ベビーリトミック

令和3年3月23日(火)

講師に赤江靖子先生をお迎えし、親子でリトミックを楽しみました。

『この時期、まだ視力の弱い赤ちゃんたちは先に聴覚が発達しています。耳からいろいろな情報を入れてあげることが大切です。』とお話され、ママたちはうなずきながら、やさしく声をかけたり、音楽に合わせて動いたりしておられました。



赤江 靖子先生



音楽に合わせて『おてて、ぱちぱち』『あし、とんとん』など赤ちゃんの色々な場所を触ります♪触る場所と音を言葉に変えて伝えてあげると良い刺激になるそうですよ。



ママと赤ちゃんが同じ向きになるように抱っこして動きました。みんなで大きな輪や小さな輪を作ったり、ピアノの音に合わせて歩いたり止まったり、動きの変化を楽しみました。



スカーフの中から、りんごやみかん、バナナの果物がでてきました。赤ちゃんがよく見える距離で「バナナだよ～」と物の名前を伝えてあげることが、この時期には大切だそうです。



大型絵本「だるまさんと」を読んでもらい、動きをまねっこしました。繰り返しのリズムが、心地よさそうでした。



最後はゆったり寝転んでリラックスタイム。スカーフを使ってわらべ歌遊びをしたり、オノマトペの音も楽しめる「すっかほん♪」や、「せんたくもの♪」のふれあい遊びをしたりして楽しみました。おうちでもできるベビーマッサージの指導もありました。

